

**JFES-IAC e-News**  
日本工学会国際委員会 ニュースレター 4号 2008年1月

**JFES-IAC 委員長の新春挨拶**

JFES-IAC 委員長 石井弓夫

新年あけましておめでとうございます。日頃にご指導・支援を頂きまして、誠に有難うございます。心から厚く御礼申し上げます。

日本工学会国際委員会（JFES-IAC）は設立後今年で3年目を迎えます。お蔭様で日本工学会の皆様のご理解並びにご支援により、2007年11月のWFEOニューデリー総会において、WFEOのAssociate Memberになりました。日本工学会を初め土木学会、日本学術会議、並びに「東京大学21世紀COEプログラム都市空間の持続再生学の創出」拠点のご協力・ご支援で、昨年9月土木学会広島大会の機会に、河川環境再生に関する日本工学会とWFEO共同国際シンポジウムを開催することが出来ました。このシンポジウムを通じて、河川環境再生に関する情報、意見や経験を交換できた他、土木関係者に日本工学会やWFEOの活動を紹介できたと思えます。

また、日本学術会議WFEO分科会とJFES-IACのご理解とご協力で、WFEOの常設委員会のうちEngineering and Environment、Capacity Building、Information and Telecommunication、Energy及びAnti-Corruptionに日本のメンバー参加を実現することが出来ました。

さて、近年地球温暖化に伴う異常気象による大規模な災害が頻発する傾向にあります。この背景の中で、水災害に関するわが国の技術や経験を世界に提供すると共に、WFEOにおけるわが国のプレゼンスの向上を図るために、昨年日本学術会議WFEO分科会とJFES-IACが一体となって「水災害マネジメント」Task Groupの新設をWFEO本部に提案しました。この提案は総会で採択され、水災害に加え地震災害も対象として「Disaster Risk Management」Task GroupをCommittee on Engineering and Environmentの中に新設することになりました。同時にこのTask Groupの委員長就任を要請され引き受けることとなりました。災害リスクマネジメントの概念は防止（Prevention）から軽減（Mitigation）さら適応（Adaptation）へと発展にきています。Task Groupの運営は大変と予想されますが、皆様のご指導とご協力の下で精一杯努力したいと存じます。

WFEOにおける日本メンバーのご活躍により、世界の人々に貢献し、そして、世界工学団体連盟における日本のVisibilityを高めるためにも、ぜひ皆様のご協力とご支援をよろしくお願い申し上げます。

**JFES-IAC と SCJ-WFEO の活動報告**

**JFES-IAC の定期会議**

・9月4日：第7回（平成19年の第1回）JFES-IAC会議を開催し、①JFES-IACの活動、②JFES-WFEO合同国際シンポジウムの準備とその対応、③2007年WFEO総会への対応に

ついて報告・討議を行った。

・12月10日：第8回（平成19年の第2回）JFES-IAC会議を開催し、①JFES-IACの活動、②河川再生に関するJFES-WFEO広島合同国際シンポジウムの成果、③2007年WFEOニューデリー総会の成果、④JFES-IACの今後活動計画について報告・討議を行った。

### SCJ-WFEOの定期会議

・10月9日：第6回会議を開催し、①2007年WFEO総会に向けた取り組み、②JFES-WFEO合同国際シンポジウムの成果、③JFES-IACの活動、④ブラジルでのWEC2008に関する情報とその対応、⑤WFEO委員会に対する委員の推薦、⑥ユネスコ「科学的知識と技術の倫理に関する世界委員会」第6回通常会議の日本での開催、⑦SCJ-WFEOについてのSCJのヒアリング結果、⑧我が国のWFEO活動の強化策について報告・討議を行った。

・12月19日：第7回会議を開催し、主に①2007年WFEO総会の成果、②2007年WFEO総会に新設されたDisaster Risk Management Task Group (JFES-IAC石井委員長が委員長)のTOR案について報告・討議を行った。

### JFES-IAC委員長がCAETS 2007総会に参加

・WFEOと協力関係にある国際工学アカデミー連盟（International Council of Academies of Engineering and Technical Sciences Inc., CAETS）の2007年総会は10月23日～25日東京にて開催された。総会のテーマは「Environment and Sustainable Growth」であり、JFES-IACからは石井委員長が参加した。

## WFEO 2007総会の報告

開催日：2007年11月11日～16日、日本からの参加者：JFES-IAC石井委員長とグエン幹事の2名、開催場所：インド・ニューデリー、平行開催：World Convention on Urban Infrastructure in Developing Countries

### (1) 総会 General Assembly

・参加会員：55（NationalとInternational Member）

#### ① 事業報告、財務報告

・会員数は87であり事業は順調。財務（予想）も収入266,000€、支出219,600€と順調

#### ② 役員選挙

・投票権：60会員（NationalとInternational）。選挙は議席数と同様の連記投票で行われた。

・次期会長：Russ Jones（米）とMaria Prieto de Lafargue（スペイン）が立候補した。当選はMaria Prieto de Lafargueであった（22対38）。

・副会長：10人が立候補した。当選は4人、Maruwan Abdelhamid（パレスチナ、38票）、Hisham Shihabi（バーレーン、34票）、Jean-Claude Badoux（スイス、24票）、B.J. Vasoya（インド、24票）

・理事：9人が立候補した。当選は5人、William Salmon（米、45票）、Xila Liu（中国、44票）、石井（日本、42票）、Crtomir Remec（Slovenia、32票）、Haro Bedelian（UK、31票）

③ Associate Member

・JFES は Associate 会員として承認された。Gala Diner で石井夫妻はメインテーブルに招待され、壇上で Associate 会員証書を授与された。

④ 会長就任演説 Barry Grear (豪)

・Past President と Executive Council で構成される Task Group を設置し、WFEO の Vision, Programs, Funding, Staffing, 本部のチュニスへの移動問題、他機関との関連課題を 2008 年内に検討する。

・モットーは We save the community of the world. Partnership with you all!

- － 会員のコミュニケーションを重視し Encourage する。
- － 国連の MDGs 達成に協力し、特に貧困、気候変動の問題が重要である。
- － インフラの維持管理、災害対策（地震、津波、山火事、地すべり等）、再生エネルギーを重視する。
- － ブラジリアの WEC2008 を WFEO の Showcase とする。

⑤ WEC 2008 (World Engineers' Convention)

・12 月 1～5 日 ブラジリアで開催される。日本からの多数の参加、発表が期待されている。

(2) 新任期の第 1 回理事会

① Executive Board (理事会幹部会) とそのメンバー指名

・理事会幹部会のメンバー：会長、前会長、次期会長、正副財務のほか副会長 2 名 (Hisham Shihabi、Jean-Claude Badoux)

・Honorary Board は Ayadi 前会長が議長に就任する。

② 副会長の任務決定

・Stephanos 財務理事は変わらないが途中交代の可能性あり、副財務は Pierre Bogne (フランス)

・Auditor は J-C. Badoux (スイス)

・CEE 委員長： Darrel Danyluk (カナダ)

CEE の中に Disaster Risk Management TG を新設し、石井理事が委員長に就任する。

・CCB 委員長： Dan Clinton (米)

・CAC (反汚職) 委員長： Jose Medem (スペイン)

・CWE (女性技術者問題) フランスとナイジェリアのどちらを担当国にするかは次回理事会幹部会で決定する。

(3) World Convention on Urban Infrastructure in Developing Countries

・WFEO 総会に平行して、インド工学会 (Institution of Engineers, India) の主催で開催された。開会式ではインド大統領 (女性) ほか政府幹部が技術の重要性を訴える講演を行った。日本から 2 名が参加し、「河川再生技術の国際交流ネットワーク形成」および「プノンペン市内河川排水、再生事業」を発表した。

(4) その他

1) 今後のスケジュール

① WFEO の総会：2009 年に Kuwait、2011 年にスイス

② 第 2 回理事会：2008 年 12 月にブラジリア WEC に合わせて開く

2) World Civil Engineering Council (WCC) (会長と本部はスペイン)

・日本の土木学会の加入を求められたが、土木学会は WCC の性格、影響力を考え、加入はしない。

### JFES-IAC と SCJ-WFEO の活動予定

・平成 20 年における JFES-IAC と SCJ-WFEO の主な活動は、①WFEO の常設委員会の活動への参加、②Disaster Risk Management Task Group の運営、③WEC 2008 参加等あげられる。

・JFES-IAC の活動として、①新設された JFES-IAC の英文ウェブサイトの内容の充実（日本の英文技術資料リストの紹介など）、②JFES-IAC のニュースレターの編集・発行、③JFES-IAC と SCJ-WFEO などの活動を WFEO のウェブサイトやニュースレターに紹介、④WFEO との共同シンポジウム開催の検討・計画・実施も行う。

### 世界工学団体連盟 (WFEO) 活動と予定について

・WFEO の発行した報告や資料をダウンロード出来るウェブサイトは下記の通り。

・2005 年～2007 年における WFEO 活動報告：

[http://www.wfeo.org/documents/download/WFEO%20Report%202005\\_07.pdf](http://www.wfeo.org/documents/download/WFEO%20Report%202005_07.pdf)

・WFEO-Committee on Energy の「Wind Power Feasibility」についての報告：

<http://www.unesco.org/wfeo/NEWS/WindPowerWeb.pdf>

「Nuclear Power Feasibility」はまだ正式に公表されないが、それを参考したい方はグエン幹事までにご連絡を頂けば、そのドラフトを提供できる。

・WFEO-Committee on Education and Training の「Education for Mobility」：

<http://www.not.org.pl/WFEO/>

・WFEO-Committee on Capacity Building のウェブサイト：

<http://www.wfeo.org/index.php?page=ccb>

・WEC 2008 の案内：

<http://www.wec2008.org.br/en/index.php?idioma=en>

### JFES-IAC e-News に関するご投稿・意見・問い合わせについて

・本ニュースレターは E メールで配布している他、日本工学会ウェブにも掲載します。

投稿や意見もしくは内容についての問い合わせは下記の宛先をお願いしたい。

幹事：グエン・ソン・フン

株式会社 建設技術研究所 本社 国際部 技師長 [nguyen@ctie.co.jp](mailto:nguyen@ctie.co.jp)